

『褥瘡対策チームにおける薬剤師の関わり』

【目的】令和 4 年度の診療報酬改定に伴い、褥瘡対策では薬学的管理計画の記載が求められています。薬学的管理では薬効・基剤特性および基剤滞留を考慮した薬剤選択のサポート、褥瘡に影響を及ぼす薬剤の確認を行います。当院では令和 4 年 10 月から診療計画書における薬学的管理の事項は薬剤師が記載を行い、褥瘡対策チームの活動に薬剤師が積極的に関わってきたので、その取り組みを報告します。

【期間】研究許可日～2023 年 3 月 31 日

【方法】

＜対象となる患者さん＞

2022 年 10 月 1 日～2023 年 3 月 31 日までに当院に入院し褥瘡回診を受けた方

＜研究に用いる試料・情報の種類＞

試料：なし

情報：診療録より過去にさかのぼり調査します。

◎研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく研究責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産権の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構 大和郡山病院

〒639-1013 奈良県大和郡山市朝日町 1-62

TEL (0743) 53-1111 (代)

所属・職名 薬剤部・薬剤師

研究責任者 東 克彌